

LIBRARY NEWS

2017 年

第 19 号

—巻頭言—

こつこつと

理学療法専攻教員 森藤 武

本学に入学して、「勉強はしんどい」と感じている皆さんは少なくないのではないのでしょうか。本学の学生は、将来、理学療法士になり患者さんを支え、患者さんの希望の一助を担う、そんな存在になる卵たちです。また、在学中から、臨床実習で患者さんのリハビリテーションに関わります。そのため、1年生から基礎的な科目を大いに学ぶ必要があります。好奇心旺盛で、学ぶことが楽しいと勉強に没頭する天才的な学生もいるかもしれませんが、小生も含め、「勉強はしんどい」と感じながら、学習している人たちがほとんどだと思います。

少し話はそれますが、昨今、「鉄は熱いうちに打て」とばかり、幼児教育が重要であると考える人は多いと思いますが、ここで、幼児教育における有名な研究報告があるので紹介させていただきます。1960年代から現在も続いている、シカゴ大学のヘックマン教授らによる「ペリー幼稚園プログラム」の研究で、幼児期に読み書きなどを学習した子供たちは、他の子どもたちと比べ、幼児期の学力レベルでは高かったが8歳でその差が無くなったと報告されています。しかし、「ペリー幼稚園プログラム」を受けた子供たちは、学歴、就職、年収などの面で、長期的にプラスの影響を受けています。この要因は、忍耐力、興味・関心、社会性などの非認知能力の効果と分析されており、社会的成功における忍耐力の重要性が示されています。

一夜漬けの勉強と忍耐力が必要な“こつこつと”勉強を比較すると、“こつこつと”勉強のほうが、記憶の定着に優れていることが多くの研究によって示されています。運動学習の見地においても同様なことが言え、訓練を一日に一度集中して学習するよりも、同時間を一日に何回かに分けて訓練する方が、学習効果が高いと報告されています。また、テスト前にする一夜漬けの勉強は大変ですが、毎日少しずつ楽しみながら“こつこつと”する勉強はそれほど大変ではないかもしれません。

今、多くの講義で学んでいる内容は、一夜漬けの勉強でテストをクリアしたら良い訳でなく、着実に自分のものにして、国家試験や患者さんのリハビリテーションに繋げることが大切です。忍耐力を持って、毎日少しずつでも“こつこつと”勉強することが、将来のセラピストとしての成功につながるのではないのでしょうか。

私の推薦するこの1冊

PT教員 小俣 武陸 先生 推薦

『スウェーデンの精神科医療改革』

奥野 敦史（著）／マイナビ出版／2016年／¥4,230【請求記号 493.7】

最初に、なぜ私がこのようなテーマを選んだ理由を、お伝えしたいと思います。

従来の日本におけるリハビリテーションでは、精神科作業療法はありますが、精神科理学療法はありません。元日本精神病院協会の会長を長年務められ、河崎医療技術専門学校・大阪河崎リハビリテーション大学の創設者でもあります故河崎茂先生からも、以下のような言葉を聞いたことがあります。「精神科にも理学療法士が必要な時代が来る、まずは水間病院から始めたんや」。河崎医療技術専門学校卒業の1期生1名（平成11年度卒業）が水間病院に入職しました。

理解しやすい構成になっています。この機会に、作業療法専攻の学生のみなさんはもちろんの事、特に地域医療分野に興味のある理学療法・言語聴覚専攻の学生達にも是非、読んでいただきたいと思います。

振り返れば、18年前から精神科に理学療法士の存在があったのはすごいことだと思っています。現在では多くの精神科病院では長期にわたり入院され、入院当時は積極的に運動や活動に参加されていた患者さんも、次第に高齢化が進んでおり、身体的機能低下を余儀なくされております。さらに最近では、高齢者特有の認知症が、早期に認められることもあり今後さらに注目されると思います。本邦でも精神を患った人が、社会復帰を果たすには生活するための住まいと就職が大切になります。しかし、日本では、精神疾患を持った人を、特別視しすぎる傾向がまだまだあるものと思います。

そこで、社会科で【ゆりかごから墓場まで】を習ったことを思い出します。医療・福祉の先進国では北欧のスウェーデンが有名です。

この本では、スウェーデンでの精神科医療が必要な患者様を地域へ・社会に参加させるために必要なネットワークや精神疾患に対する一般市民の感情などを、現地取材レポートとして分かりやすく書いてあります。内容としては、精神科医療の昔と現在の違い、アルコール依存・統合失調症・認知症等に章立てがされており、非常に読みやすく、理解しやすい構成になっています。この機会に、作業療法専攻の学生のみなさんはもちろんの事、特に地域医療分野に興味のある理学療法・言語聴覚専攻の学生達にも是非、読んでいただきたいと思います。



私の推薦するこの1冊

OT教員 上島 健 先生 推薦

『失敗学のすすめ』

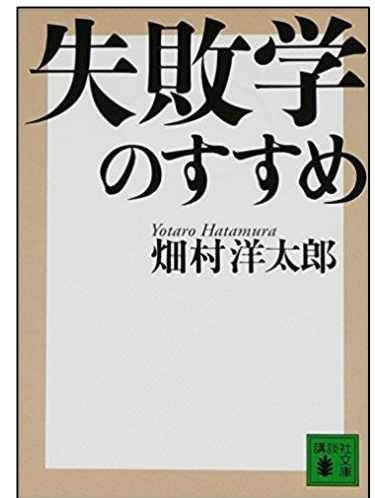
畑村 洋太郎（著）／講談社／2005年／¥596【請求記号 336.17】

少し前の2000年に単行本として発刊され、文庫本となったものですが、「失敗学」という聞き慣れない言葉だと思います。私がなぜ、このような本を読んでみるように推薦したのかというと、我々、PT/OT/STはリハビリテーション従事者として様々な技術が求められます。その中で、一人前になるまでには必ず色々な失敗を経験し、同じ失敗をしないために、以前の失敗を振り返り、対象者様の評価、治療に最善を尽くす努力を行うことが大切ではないかと思っています。

本書では、工学系の失敗が中心として、一昔前に起こった事故について、失敗の種類や特徴、失敗情報の伝わり方、失敗をどのように生かして次の成功に結びつけるのかということが盛りだくさんとなっております。失敗は隠したいものであり、人から歓迎されるものではありません。しかし、物事の発展には失敗をどのように生かすのが重要と述べておられます。

本学の学生さんに当てはめてみると、臨床実習に参加する前には、学内で習った検査の仕方、面接の仕方を学び、学生さん同士で事前に練習を行いますよね？しかし、いざ、臨床実習に行き、患者様の前で自信を持って検査が実施できなかったり、緊張して予定していたことが全然できなかったり、本書で書かれている「思考停止」状態になっていることに遭遇することも見られます。自分自身が実習に参加して失敗したことが、次の学年の実習で失敗しないために、その失敗をどのように捉え、次に生かすのかの参考になるのではないかと思います。

「失敗して、もう無理」、「全否定された」とめげるではなく、次の成功に向けて、「患者様の生活を支援」することにつながるセラピストに成長する一助となるでしょう！！



速報『第1回 生命を見つめる エッセー』

日本医師会、読売新聞社主催の『第1回 生命を見つめる エッセー』を募ったところ、22名の応募がありました。本学独自の学内賞として、学長賞(賞状+副賞2万円)と図書館長賞(賞状+副賞1万円)を用意しました。厳正な審査の結果、学長賞はST4年北浦しおりさん、図書館長賞はOT2年鈴木七瀬さんがみごと受賞されました。おめでとうございます。(主催者の審査結果は2018年1月頃です。主催者の規定により、応募作品は未発表のものに限るため、結果発表まではエッセーの内容を掲載できません。ご了承ください)

情報館にアクセスして 学外から図書館の本を検索してみよう の巻

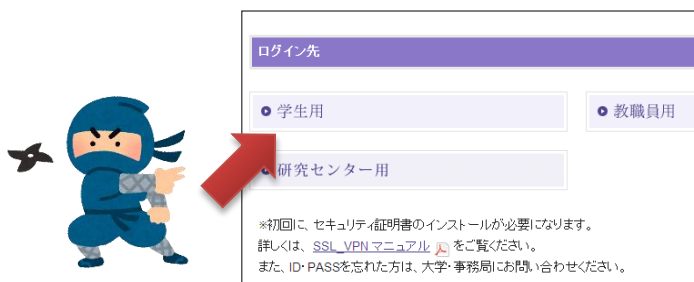
① 本学ホームページで、「在学生の方へ」をクリック



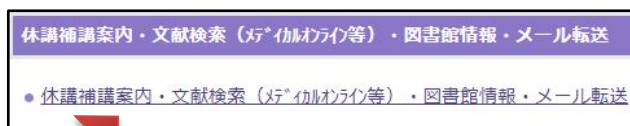
② 「学内LANシステム」をクリック



③ 「学生用」をクリック



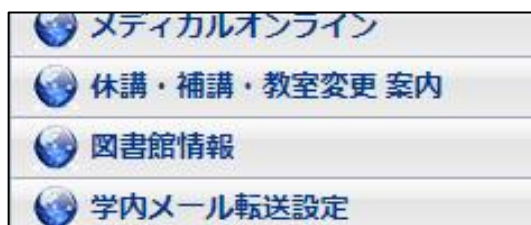
④ 「休講補講案内・文献検索・図書館情報・メール転送」をクリック



⑤ ユーザー名とパスワードを入力後、ログイン



⑥ 「図書館情報」をクリック



⑦ 情報館にアクセス！！



読みたい本が図書館にないときは
「予約」・「購入希望」しよう！
の巻



読みたい本が**貸出中**のときは「予約申込書」に記入

No.

予 約 申 込 書

太枠内をわかる範囲で記入してください 平成 年 月 日

学科名	理学・ 作業 ・言語	書 名	満ちがみえる消化器
学籍番号	123456		
氏 ^{フリガナ} 名	風魔 小太郎	著 者 名	
連絡希望方法	電話・ メール ()	出 版 社	メディックメディア
蔵書番号		※連絡後、1週間取りに来なかった場合は予約を取り消します。	
連絡日			
備 考			



読みたい本が**所蔵していない**ときは、「購入希望図書申込書」に記入

No.

購 入 希 望 図 書 申 込 書

太枠内をできるだけ記入してください 平成 年 月 日

所 属	理学・ 作業 ・言語・教職員	書 名	あなたのゼイ肉、落とします
学籍番号	123456		
氏 ^{フリガナ} 名	風魔 小太郎	著 者 名	垣谷美雨
連絡方法	電話・ メール ・不要 ()	出版社/価格	岩波書店 / ¥ 1,620
【推薦理由】 ダイエットの本ではありません。短編小説です。 心のダイエットをしようというメッセージがとても興味深く、他の人にも読んでほしいと思いました。			
連絡日	年 月 日	*選定の結果購入できない場合があります。	
備 考			

卒業後も図書館を活用しよう！！

の巻

卒業後も施設利用カードの発行をすれば貸出できます

ぜひご利用ください

★施設利用カードについて

希望者には3年間有効の施設利用カードを発行します。
(無料。原則、2・3日後のお渡しとなります。)



発行希望の方は、1階事務室 総務課 庶務係にお越しください。
受付時間は平日9:00~17:00です。

※初回は、**身分証明書(運転免許証・健康保険証等)**をお持ちください。

★利用範囲

貸出	○	貸出可能です(一人3冊まで 2週間以内)。
閲覧	○	これまで通り出来ます。
資料検索(OPAC)	○	これまで通り出来ます。
コピー	○	これまで通り出来ます。
文献取り寄せ(有料)	○	平日 月~金の9時~17時の間に <u>直接来館</u> の上、申し込んでください。電話やメール等での申し込みはできませんので、予めご了承ください。
プリントアウト	×	プリントアウトはできません。
データベース (メディカルライツ・医中誌)	○	学内でのみ利用可能です(学外からはアクセスできません。利用される方は本学へお越しください)。





教員解説付き DVD上映会

水曜日 5限目 開催

場所：1号館3F 第2ゼミ室（参加者数により変更）

全学年対象
事前申込
不要

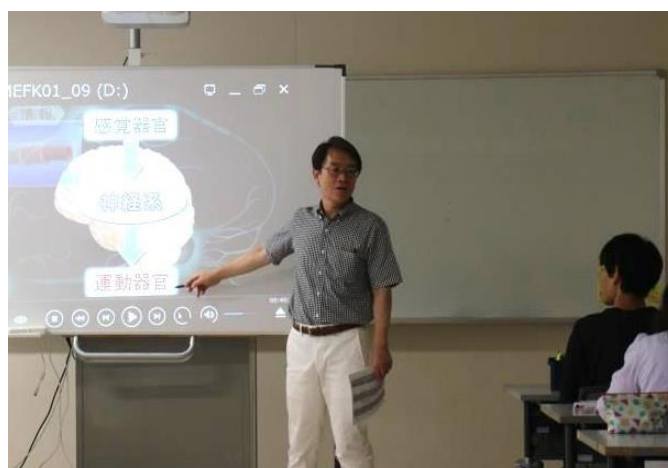
8/9	神経系Ⅰ 中枢神経 担当：小西正良	目で見る解剖と生理 41分 ●神経系を構成する細胞 ●中枢神経の区分 ●情報伝達路
10/18	神経系Ⅱ 末梢神経 担当：小西正良	目で見る解剖と生理 38分 ●末梢神経の区分 ●脳神経とその構成 ●感覚と感覚路
11/22	循環器系 担当：小西正良	目で見る解剖と生理 42分 ●心臓の構造 ●心拍の調整 ●心筋と興奮の伝導
12/20	運動器系 上肢、下肢 担当：小西正良	目で見る解剖と生理 34分 ●滑膜性連結 ●関節の動き ●骨格筋と主働筋、拮抗筋

学生の理解力を深め、学力の向上を図ることを目的として、図書館所蔵のDVDを利用した「教員解説付き DVD上映会」が行われました。8/9（水）は23名の学生が集まり、中枢神経について学びました。

DVDの映像・音声に加えて、小西先生の解説と独自の資料でみなさんの学修をバックアップしました。

全学年対象で予約も不要です。

興味のある方は是非参加しましょう。





2017 年 4 月～2017 年 9 月 貸出ランキング



順位	貸出回数	書名	書誌情報
1	18	解剖学 第4版	所蔵冊数 2 冊 / 野村嶺 他 / 医歯薬出版 / 2015 年 1 月 / 494.78 N1
2	17	病気がみえる V.7 脳・神経	所蔵冊数 3 冊 / 医療情報科学研究所 / Medic Media 2011 年 3 月 / 492 B 7
3	15	目でみる MMT 新版	所蔵冊数 2 冊 / 佐藤三矢 他 / 医歯薬出版 / 2015 年 9 月 / 493.6 M
4	13	病気がみえる v. 8 腎・泌尿器	所蔵冊数 2 冊 / 医療情報科学研究所 / Medic Media 2014 年 9 月 / 492 B 8
5	12	高次脳機能作業療法学	所蔵冊数 2 冊 / 能登真一 / 医学書院 2012 年 1 月 / 493.72 Y 12

※ 貸出ランキング上位の図書は年間を通して人気のため、貸出中の場合は予約することをおすすめします

国家試験対策本 四天王 が入荷しました






当日に限り、持ち出しできます
2016 年度以前の対策本は貸出できます

◎編集後記

2 月発表の第 52 回学生生活実態調査によれば、大学生 1 日あたりの平均読書時間は「24.4 分」（前年比-4.4 分）に減少、そして「0 分」が 49.1%（前年比+3.9%）と過去最高の結果となりました。逆にスマートフォンの 1 日あたりの平均利用時間は 161.5 分（前年比+5.6 分）です。読書時間が減少し、スマートフォンの利用時間が増加しています。

読書は皆さんが社会に出てからも困ったとき、悩んだときのヒントを与えてくれるはずです。図書館は学生の皆さんの「読書タイム」を応援します。